

謹啓愈々御健勝奉大賀候
儲て來る十六、十七、十八の三日間本會第三回
全國工業家大會開催仕候間御公私御多用中
甚だ恐縮に御座候へ共御繰合せ御來臨の榮
を得度此段御案内申上候 敬白

大正十四年十月 日

社團法人工政會第三回全國工業家大會

委員長 加 茂 正 雄
工學博士
副委員長 大 石 鎭 吉
殿

大 會 次 第

全國工業家大會 十六日午後一時半より四時迄

本郷區東京帝國大學中央大講堂に於て

全國工業會議(第一回) 同 午後四時より六時半迄

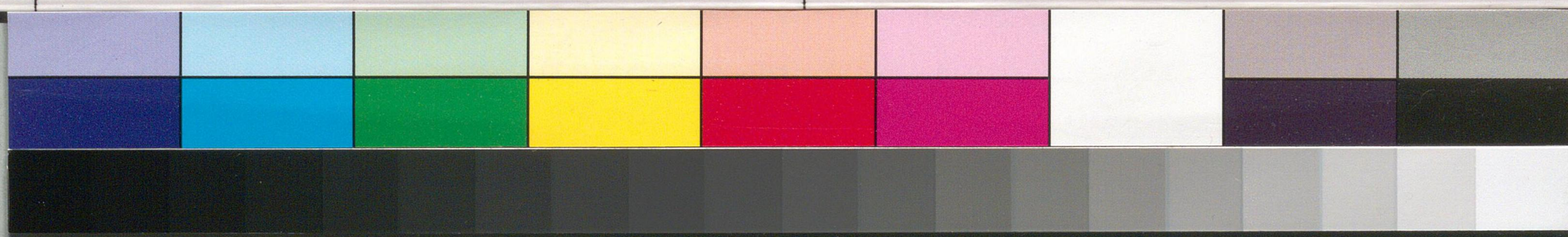
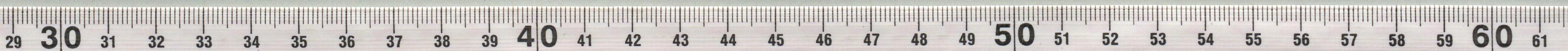
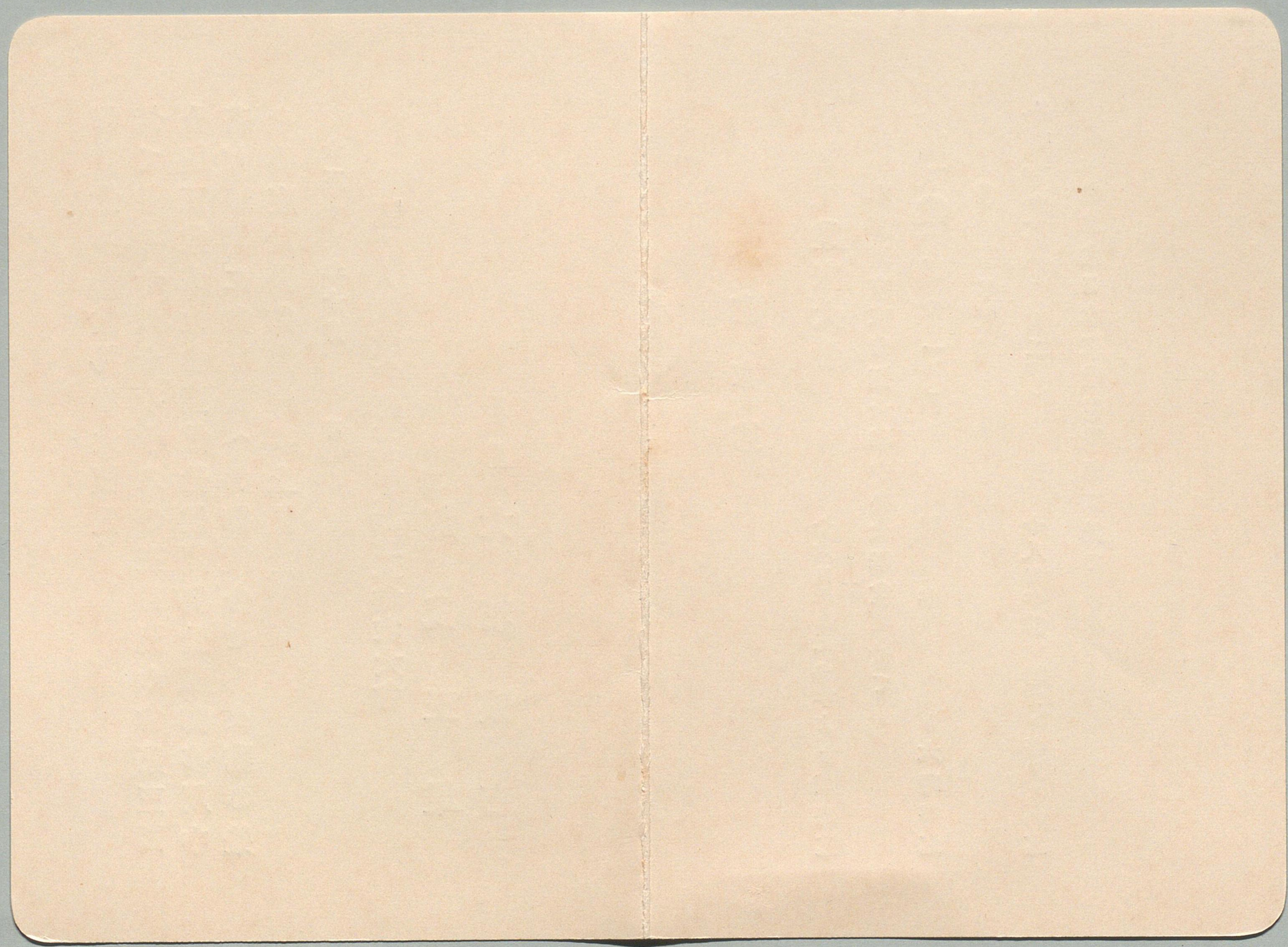
前同所に於て

全國工業會議(第二回) 十八日午前十時より午後五時迄

丸之内日本工業俱樂部に於て

十六日會場變更に付

十六日午後工業家大會及び工業會議の會
場は東京市大講堂の豫定の處會場の都合
により丸之内有樂町報知講堂(報知新聞
社樓上)に變更に付此旨御謹承を乞ふ



国立国会図書館 水野直関係文書 53-1